

プロジェクターにつないで拡大表示する

小・義（前期課程）5年 理科「流れる水のはたらきと土地の変化」

教師が1台使用

本時の目標

川の水が増えると川の様子はどう変化するかを理解できる。




タブレット端末を活用するねらい

資料を大きく映し出すことで、児童が課題を正しく理解することができる。

育成を目指す情報活用能力

- ・情報と情報との関係付けの仕方（知識・技能）
- ・情報の傾向と変化を捉え、類似点や規則性を見つけ他との転用や応用を意識しながら問題に対する解決策を考察する。（思考・判断・表現）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	<p>1 流れる水のはたらきについて復習し、本時の問題をつかむ。</p> <p>川の水の量がふえると川の様子はどうのように変化するだろうか。</p> <p>◎ 資料をプロジェクターで写し出す。</p>	 <p>資料にどのように変化するか予想を書く。</p>
展開①	<p>2 黒板に写し出した資料を見ながら、川の様子がどのように変化するか予想する。</p> <p>◎ 予想を資料に書き込んでいく。</p>	 <p>動画で川の様子を確かめる。</p>
展開②	<p>3 考察を行う。</p> <p>◎ 動画を見ながら、考察をまとめる。</p>	
まとめ	<p>4 川の水の量が増えると川の様子はどのように変わるかをまとめる。</p> <p>川の水の量がふえると、川の様子は、流れる水のはたらきにより、大きく変化する。</p> <p>◎ まとめたことから最初の資料の川がどう変化するか改めて考えを書き込む。</p>	 <p>改めてわかったことを活用して資料に書き込む。</p>

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

- ・同じ資料を使うことはできても一斉に提示することは難しい。しかし、タブレットからプロジェクターを介して大きく写し出すことで資料を共有できる。
- ・写し出した資料に考えを書き込んでいくことで友達がどのように考えたかを視覚的に捉えられた。児童が正しく理解しやすくなった。

○ 活用する上でのポイント

ホワイトボードや大きな紙を黒板に貼ると書き込みができる。太いペンを使うとさらに見やすくなる。